

実空56



実業人の空手道は
先々の先である

守禮之邦

第56回 実業団空手道選手権大会

青少年空手道育成大会

日時／平成28年11月20日(日)

会場／初芝立命館中学校高等学校体育館
(大阪府堺市東区西野 194-1)

主催				
実	業	団	空	手
道	連	盟		
後援				
愛	媛	新	聞	社
共	同	通	信	社
協賛				
相	模	原	沖	繩
県	人	会		



志良堂清眞
(連盟名誉会長)



下田正行
(大会会長)



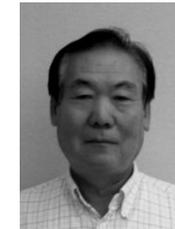
七五三貴嘉
(大会副会長)



下地康夫
(大会副会長)



寒川清和
(大会副会長)



小林茂樹
(大会副会長)

本日ここに、第56回実業団空手道選手権大会・青少年空手道育成大会が開催できますことは、ひとえに諸先生、諸先輩また地域社会の皆様方の温かいご理解、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

我が連盟の空手道は、申すまでもなく先人が築き上げた武道空手であり、その伝統を守りつつ、今日及び将来に引き継いでいく責任を感じています。単に勝つだけの空手ではなく、一撃必殺の空手道を修行する中において、人として、また良識ある社会人として育成することを主眼にして、心技一体、何物にも恐れず、とらわれず平和を愛し日々目的を持って邁進したいものがあります。朝、目が覚めた時から準備体操が始まっており、一日の初めとして、いつ、いかなる時においても対処できる心構えであって単なる競技を行うための修行ではありません。礼と節の道であり、正道に向かうものであります。本日出場される選手の皆様は、この礼と節を重んずる空手道精神にのっとり、日頃錬磨された技量を遺憾なく発揮され、正しいルールに従って正々堂々と敢闘されることを希望して、挨拶といたします。

最後に、本大会開催にあたり色々ご尽力くださいました関係者各位、ご父兄の皆様にご心から厚くお礼申し上げます。

実業団空手道連盟 会長
下田正行

大会次第

- 1 役員・選手整列
- 2 開会式
 - (1) 開会宣言 七五三貴喜
 - (2) 国旗掲揚・国歌斉唱
 - (3) 大会会長挨拶 大会会長 下田正行
 - (4) 来賓祝辞
 - (5) 祝電披露
 - (6) 称号・段位授与
 - (7) 優勝旗返還 昨年優勝団体 阪南大学
優勝杯返還 昨年個人優勝 林大将
 - (8) 試合上の注意 大会審判長 豊國政夫
 - (9) 選手宣誓 林大将
 - (10) 役員・選手退場
- 3 競技開始
 - (1) 形試合(進行予定表のとおり)
 - (2) 休憩(昼食)
 - (3) 演武
 - (4) 組手試合(進行予定表のとおり)
- 4 閉会式
 - (1) 役員・選手整列
 - (2) 表彰
 - (3) 講評 大会副会長 寒川清和
 - (4) 国旗降納
 - (5) 閉会宣言 川原正
- 5 終了
会場整理等

大会役員

■大会名誉会長

志良堂 清真

■大会会長

下田 正行

■大会副会長

七五三 貴嘉、下地 康夫

寒川 清和、小林 茂樹

■大会委員長

鈴木 弘之

■大会副委員長

西山 義浩

■大会技術本部

審判長 豊國 政夫

副審判長 田平 寛、常德 誠志

長谷川 廣美、川原 正

審判員 松川 良一、谷川 哲也

近藤 義幸、住田 乃昭

池田 重明、瀬上 重人

西山 義浩、太田 浩司

浦野 聖子、佐藤 猛

大仁田 幸一、原 一範

山崎 武司、棚谷 公彦

宮田 幹雄、佐藤 彰剛

久保 勝資、福岡 大作

福島 徹、楠本 淳

桂 将義、辻本 悟

井倉 孝雄、鈴木 進之

宮武 貢、西山 湖郷

吉元 敦司、

V. Souksavanh

玄田 進、木村 宏之

福原 宏二、福島 博

井手 隆

監査長 下地 康夫

副監査長 兼・七五三 貴嘉

兼・寒川 清和

兼・小林 茂樹

兼・川原 正

■大会実施本部

本部長 小林 茂樹

副本部長 長谷川 廣美

谷川 哲也

■大会救護

看護師 七五三美紀子

■司会

下田 幾子

■大会顧問

野本 武男 (愛媛新聞社取締役会長)

松本 浩 (共同通信社大阪支社長)

中程 力 (沖縄空手道協会昭平流範士十段)

谷 長治郎 (谷派糸東流二代目宗家)

高橋 康夫 (大阪府警察空手道部・二代代表)

北野 一雄 (北野建機・代表取締役)

与那嶺 幸助 (沖縄空手道協会・理事)

大城 信子 (沖縄・小林流浦添道場主)

岩城 利之 (相模原市空手道協会・会長)

大治 一雄 (大阪府警察空手道部・顧問)

稲田 光宏 (大阪府警察空手道部・顧問)

鈴木 尚志 (K・K株式会社リンム代表取締役)

古河 逞箭 (元兵庫県警察空手道部・四代会長)

澤山 修三 (三起カップ・代表取締役)

山本 昌宏 (兵庫県警察空手道部・会長)

渡壁 一次 (大阪府警空手道部・部長)

順不同

進行予定表

種目 時間 コート	集合 開会式		形の部		昼食等		組手の部				閉会式		審判員 (○は主審)
	10:00	10:30	11:00		12:00	12:45	13:00	14:00		15:00		16:00	
第一 試合場	集合	開会式	幼年 小学1年 (20)		昼食 演武	幼年、小学1年 男女 (18)		一般 男子 (14)	中学生 女子 (4)	少年団体 低学年 (8)		表彰	
第二 試合場			小学2・3年 (24)			小学2・3年 男女 (26)		中学 男子 (6)	高校 男子 (4)	少年団体 高学年 (8)			
第三 試合場			小学高学年 (28)			小学4年 男子 (14)	小学5・6年 男子 (10)	一般 団体 (4)					
第四 試合場			中学 (4)	一般 (6)		小学4年 女子 (12)	小学5・6年 女子 (10)	試合進行が遅れている場合は 第四試合場も使用する					
備考	<p>(1) 午前中は形試合、午後は組手試合とする。</p> <p>(2) 開会式・閉会式の整列は、道場ごとの縦列とする。</p> <p>(3) 各試合決勝戦まで行い、3位決定戦は行わない。</p> <p>(4) 記録係は、各組決勝戦の終了後、速やかに入賞者を表彰担当者に報告すること。</p> <p>(5) 各組の試合進行の状況に応じて試合コートの変更があり得る。</p>												

選手・審判員必読

■ 組手試合の方法

空手道は、徒手空拳で身を守る最も優れた護身術として、古い歴史と伝統の下に発展してきた武道であります。そして厳しい技の練磨を通じて、人間完成を目指すものであり、今日では全身を合理的に鍛錬する点で、理想的な体育として高く評価されています。

この空手道を近代的な要請でスポーツとして発展させたものが、空手の組手試合であります。試合である以上、安全性を考えルールを設けて種々の制約のもとに行われるものであります。組手試合は二人が相対し、自由に攻防を行い、相手に的確な攻撃(突き、打ち、当て、蹴り等の極め技)を極めることによって、勝敗を決するものであります。しかし危害防止のため、相手に直接加撃を行うことは禁止されています。従って試合場の極め技とは、目標に対して適正な間合いをとり、正しい姿勢と充実した気魄をもって行われた余裕のある強力な寸止め攻撃を言います。

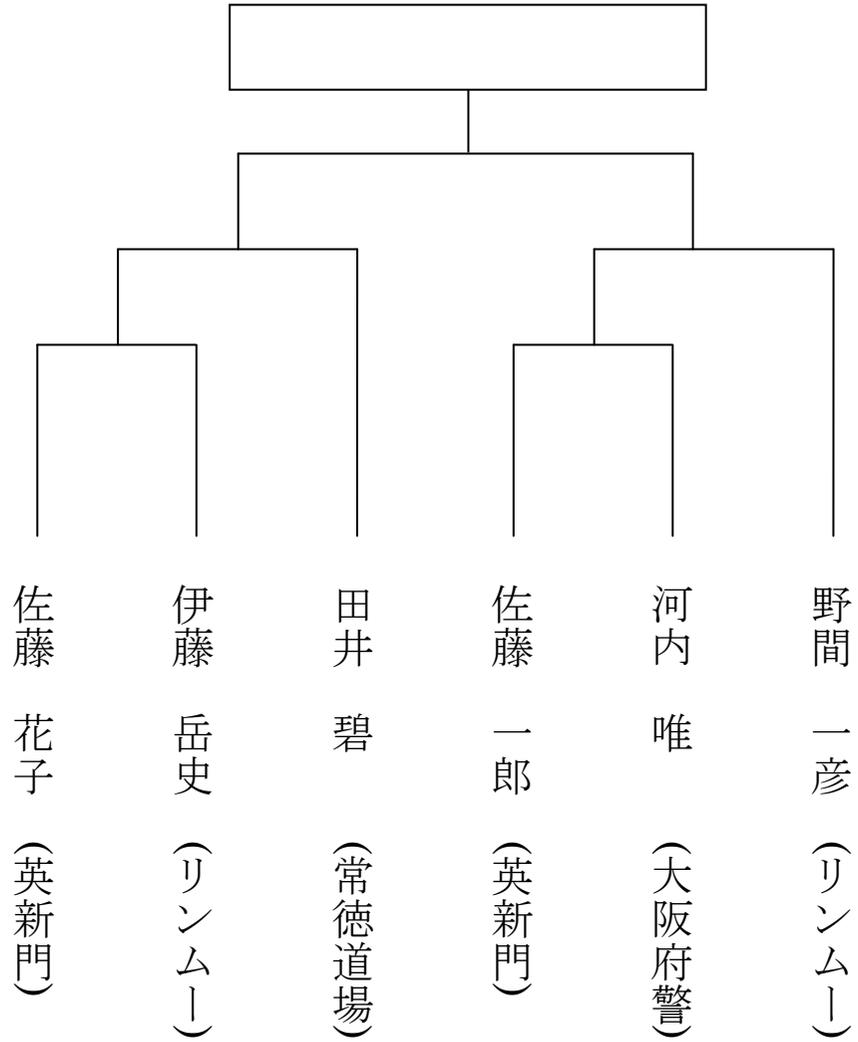
本大会は、実業団空手道連盟試合規定及び大会準備委員会における申し合わせ事項に基づいて試合を行います。2分間1本勝負で、注意すべきは「技有り」と「1本」がある点です。「1本」とは、「技有り」にプラスして「有効な投げ技」があり、又は「技有り」相当の「打」・「突」・「蹴」が同時に或は瞬時に重複して極まった場合に「1本」になります。尚、個人戦の延長戦は「1本」又は「技有り」を先取した者が勝ちとし、双方とも0で試合が終了した時は、僅差の優劣(指導・警告並びに「技有り」に近い技等の有無など)をもって判定で勝敗を決します。

■ 形試合の方法

決勝戦まで紅白の旗判定とします。決勝戦以外は各道場の基本の形とし、決勝戦は自由形とします。形は技の宝庫と言われるように、判定基準は①目付(線)、②立ち方、③技の極め、④気迫、⑤技の緩急強弱、⑥演武線、⑦正確度、⑧残心を着眼とします。

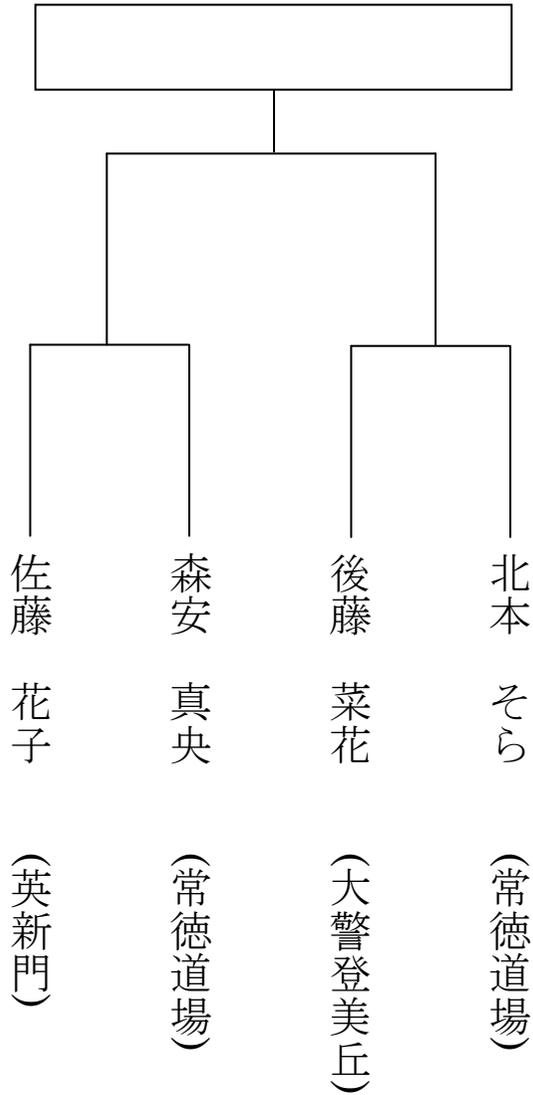
一般形

優勝	
----	--



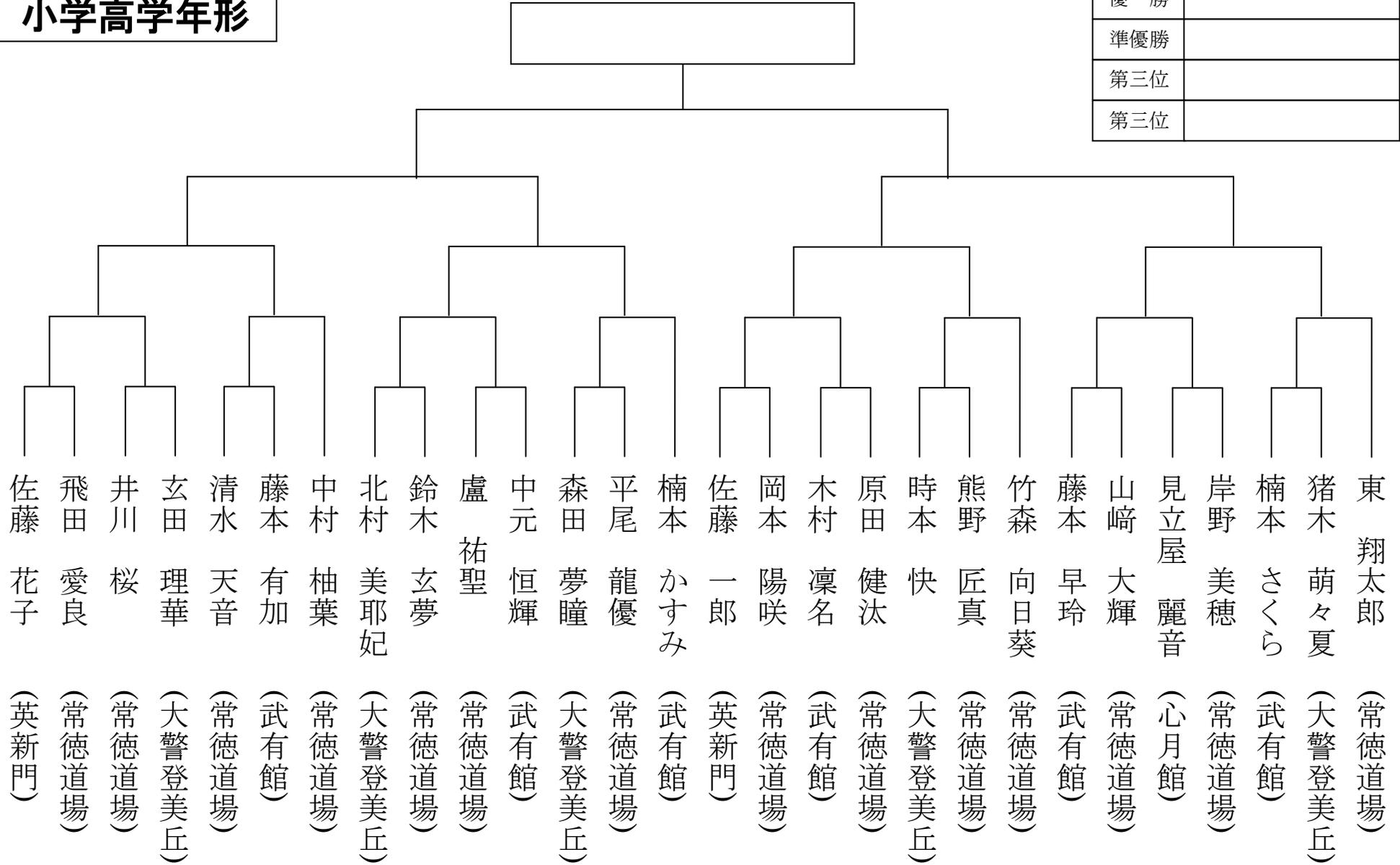
中学形

優勝	
----	--



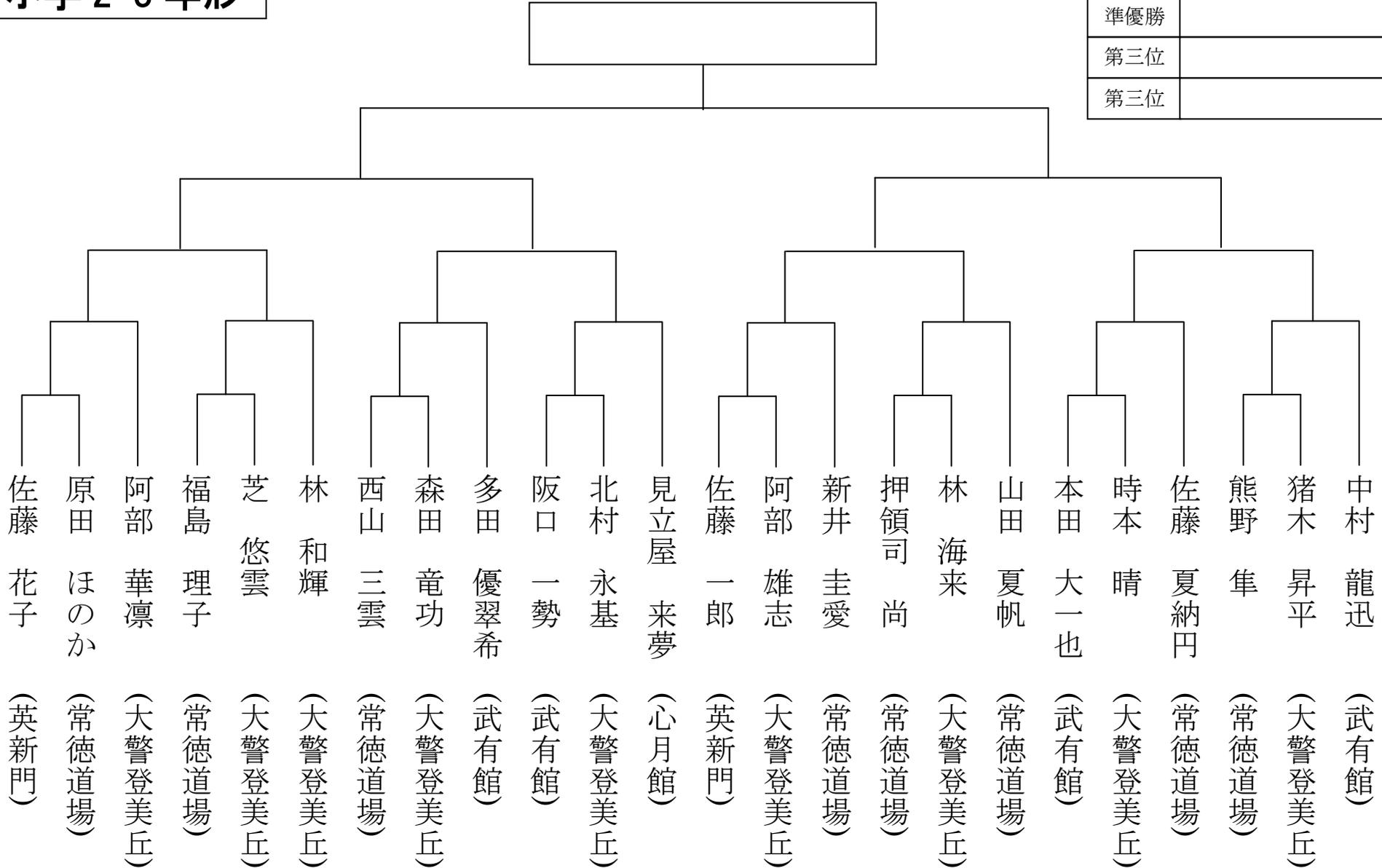
小学高学年形

優勝	
準優勝	
第三位	
第三位	



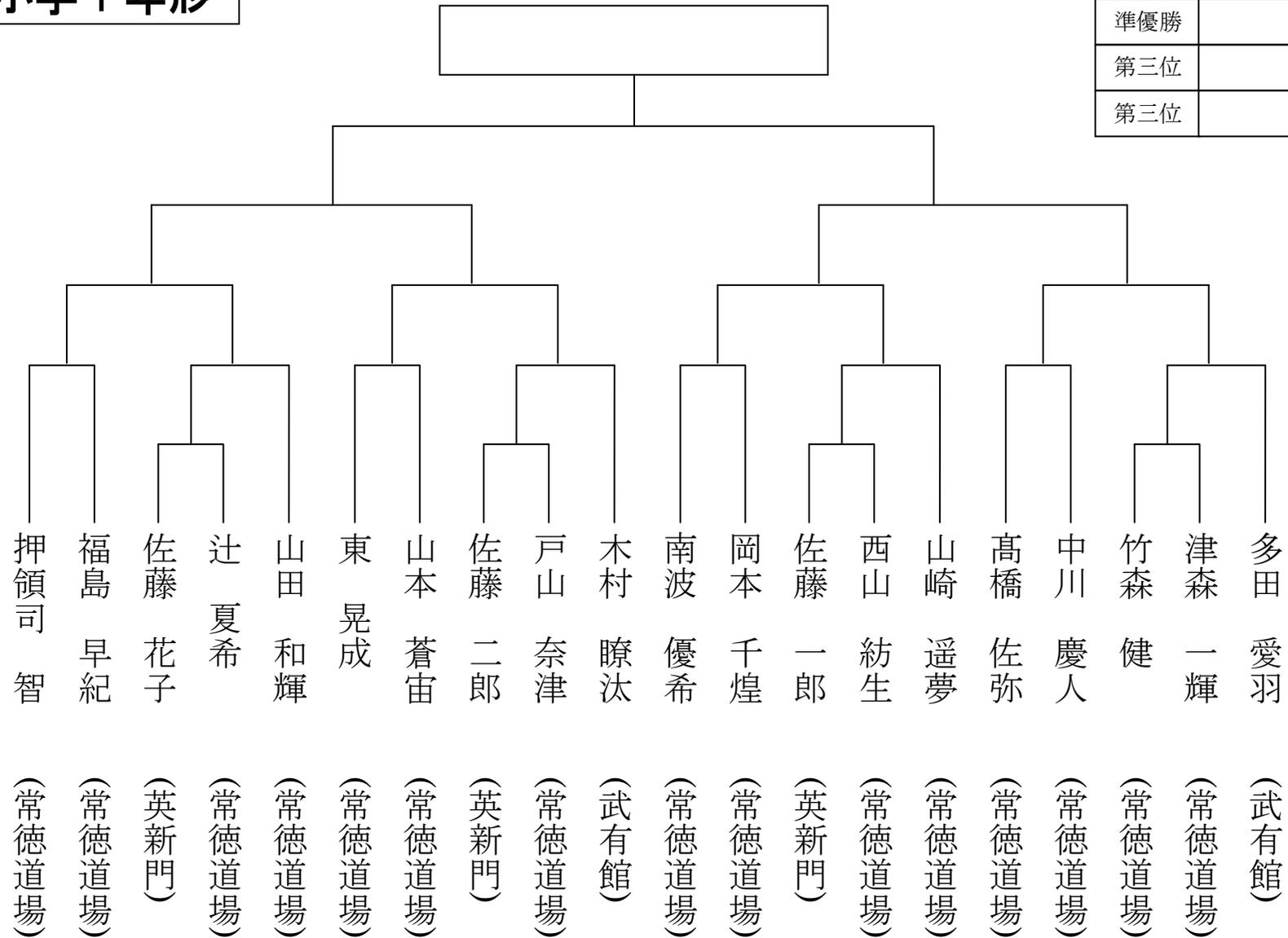
小学 2・3 年形

優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	



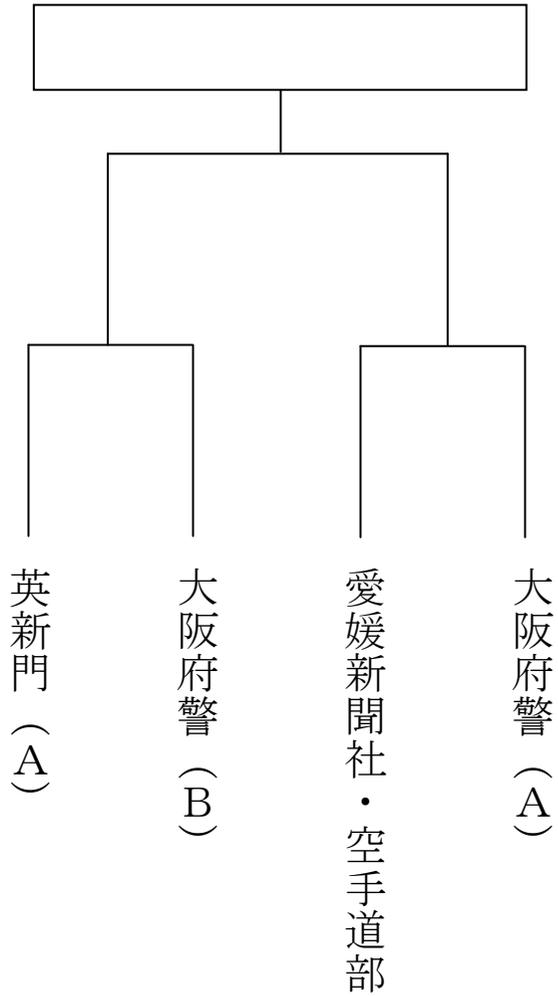
幼年・小学1年形

優勝	
準優勝	
第三位	
第三位	



一般団体組手

優勝	
----	--



大阪府警 (A)
杭本 将紀 林 大将 山本 貴明

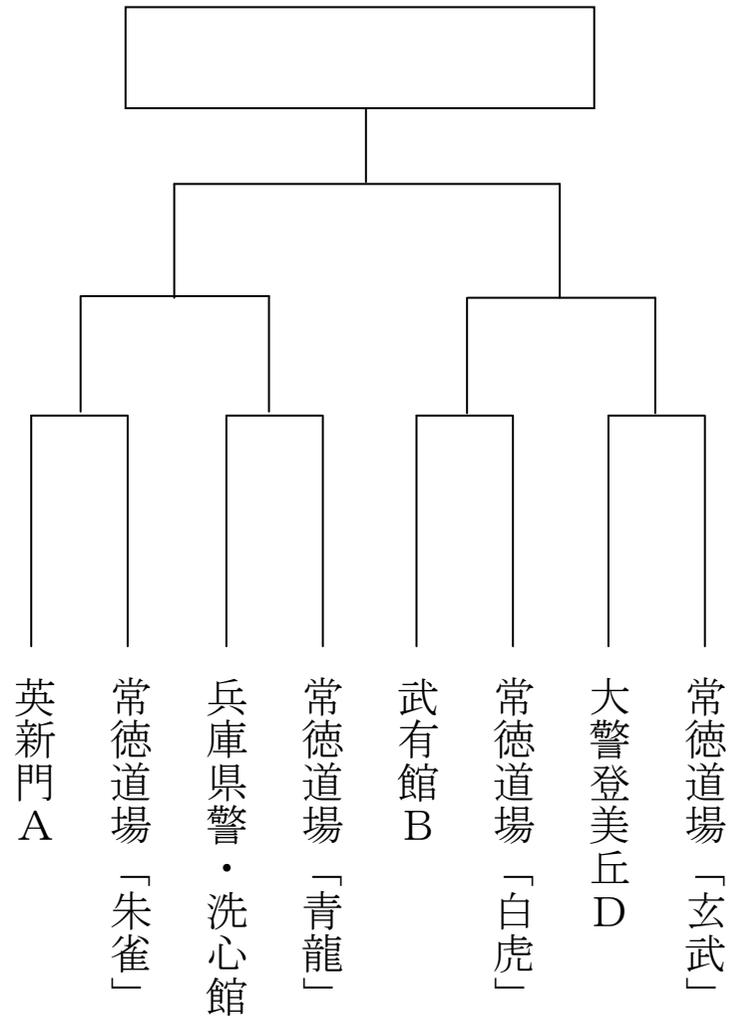
大阪府警 (B): 井倉 孝雄
新名 一也 小来田 将臣 楠 翔太

愛媛新聞社: 谷川 哲也
高田 未来 宮内 佑己 宮本 拓馬

英新門

少年団体 高学年 組手

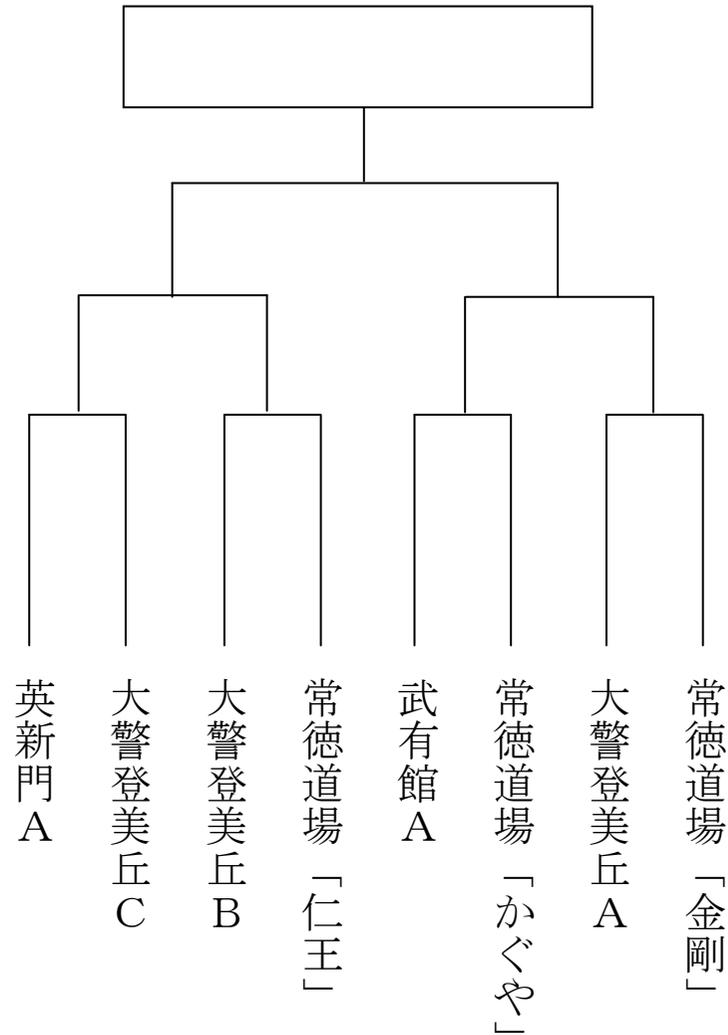
優 勝	
準優勝	



常徳道場「白虎」	盧 祐聖、東 翔太郎、飛田 愛良
常徳道場「青龍」	熊野 匠真、山崎 大輝、鈴木 玄夢
常徳道場「玄武」	原田 健汰、清水 天音、平尾 龍優
常徳道場「朱雀」	岸野 美穂、中村 柚葉、竹森 向日葵
大警登美丘 (D)	猪木 萌々夏、森田 夢瞳、時本 快
兵庫県警・洗心会	西本 煌也、吉川 月翔、井口 緋央生
武有館 (B)	中元 恒輝、楠本 さくら、楠本 かすみ
英新門	

少年団体 低学年 組手

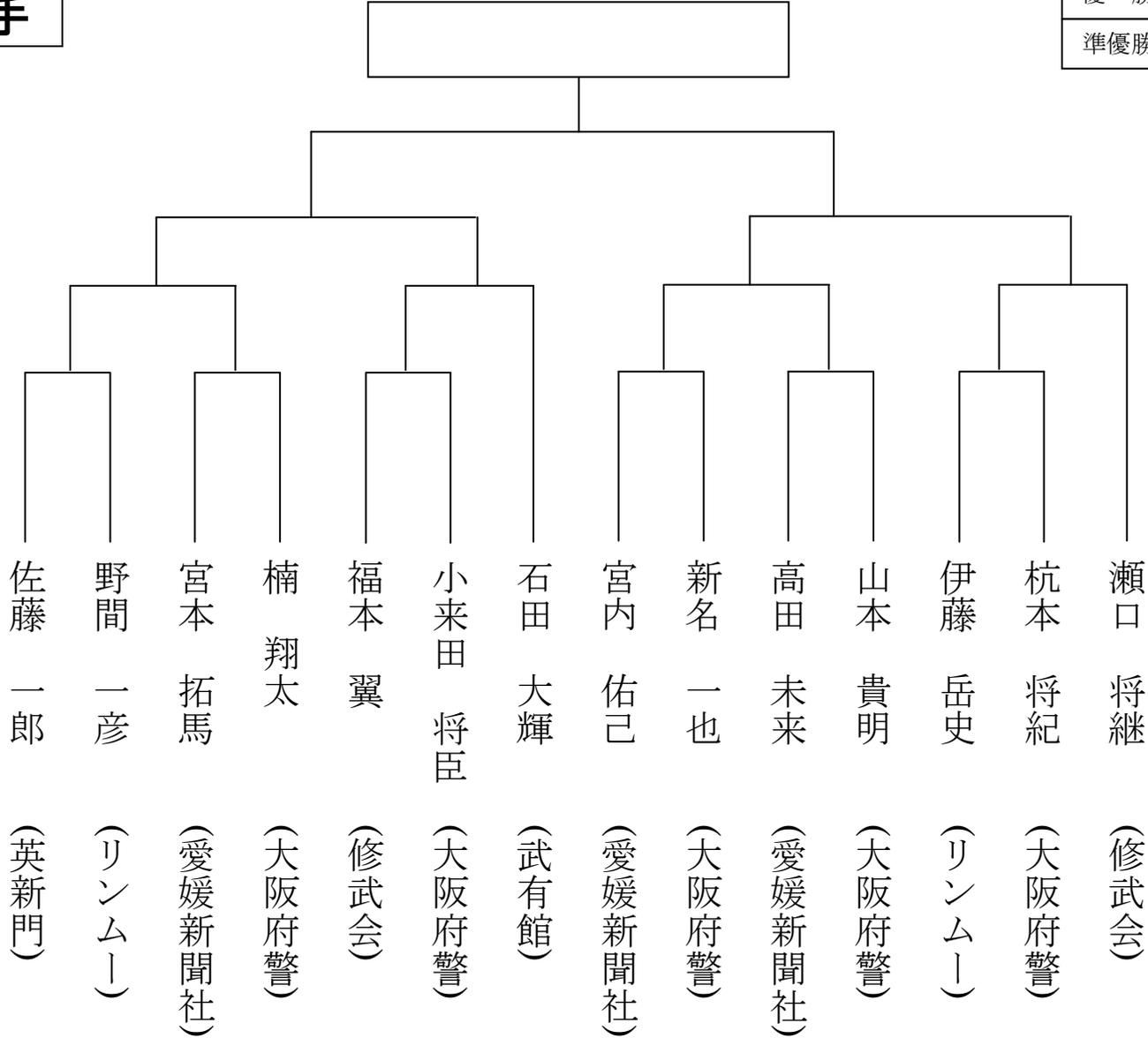
優勝	
準優勝	



常徳道場「金剛」	熊野 隼、押領司 尚、西山 三雲
常徳道場「仁王」	岡本 千煌、佐藤 夏納円、山田 和輝
常徳道場「かぐや」	新井 圭愛、井川 桜、原田 ほのか
大警登美丘 (A)	芝 悠雲、林 和輝、阿部 雄志
大警登美丘 (B)	北村 永基、阿部 華凜、猪木 昇平
大警登美丘 (C)	森田 竜功、時本 晴、林 海来
武有館 (A)	木村 瞭汰、中村 龍迅、本田 大一也
英新門	

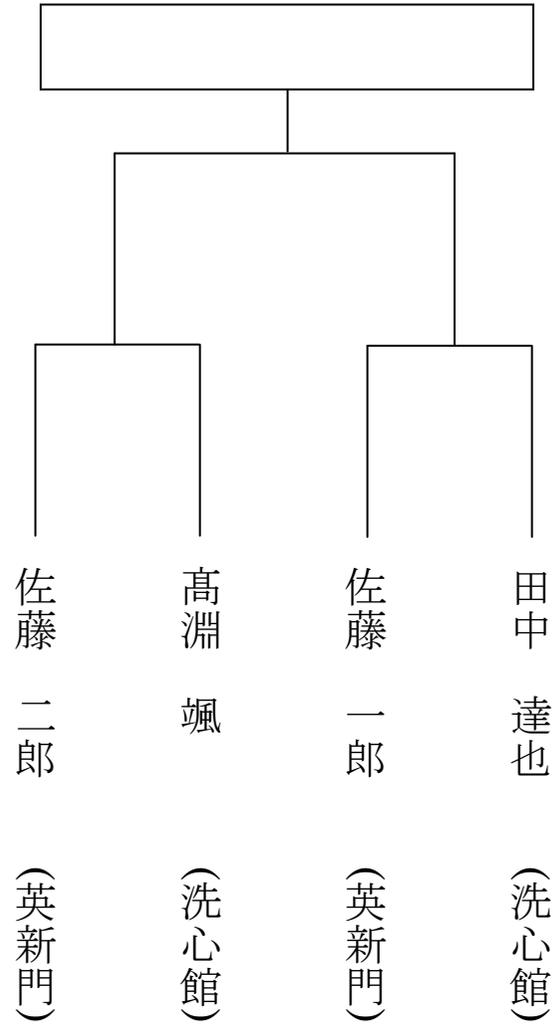
一般男子組手

優 勝	
準優勝	



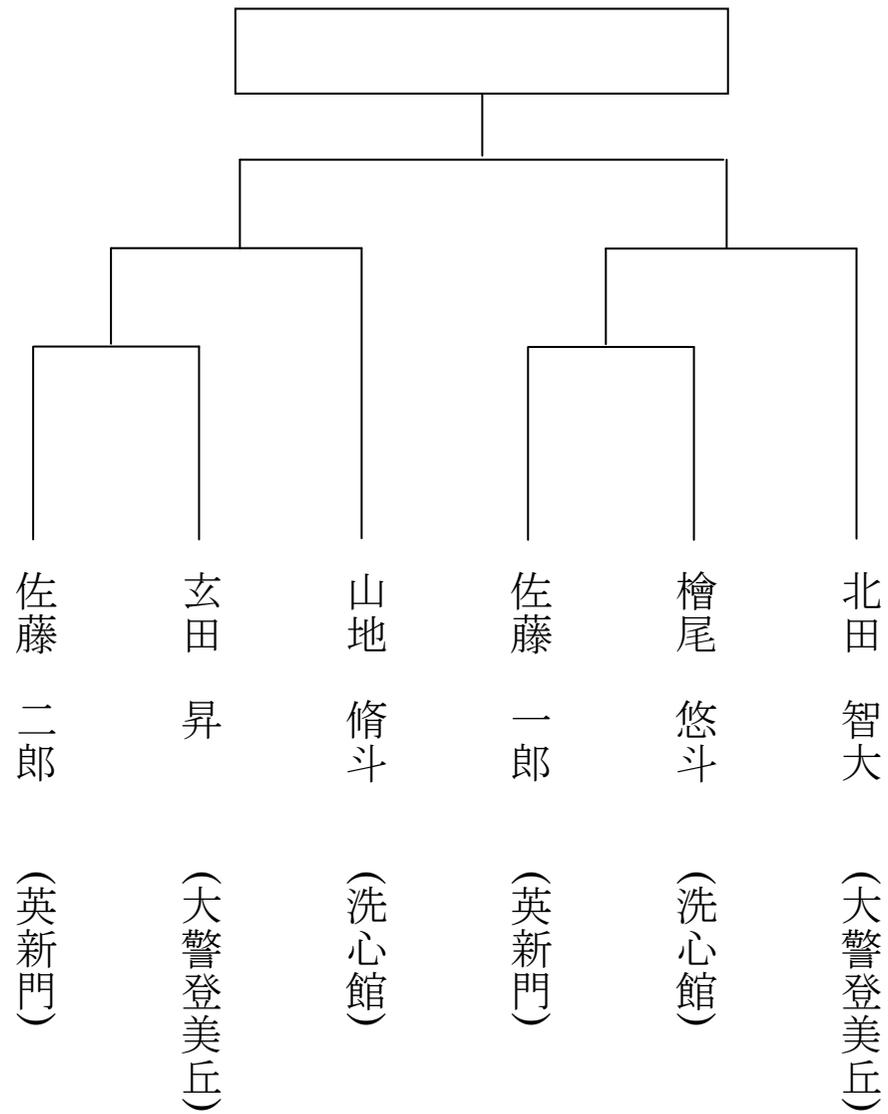
高校男子組手

優勝



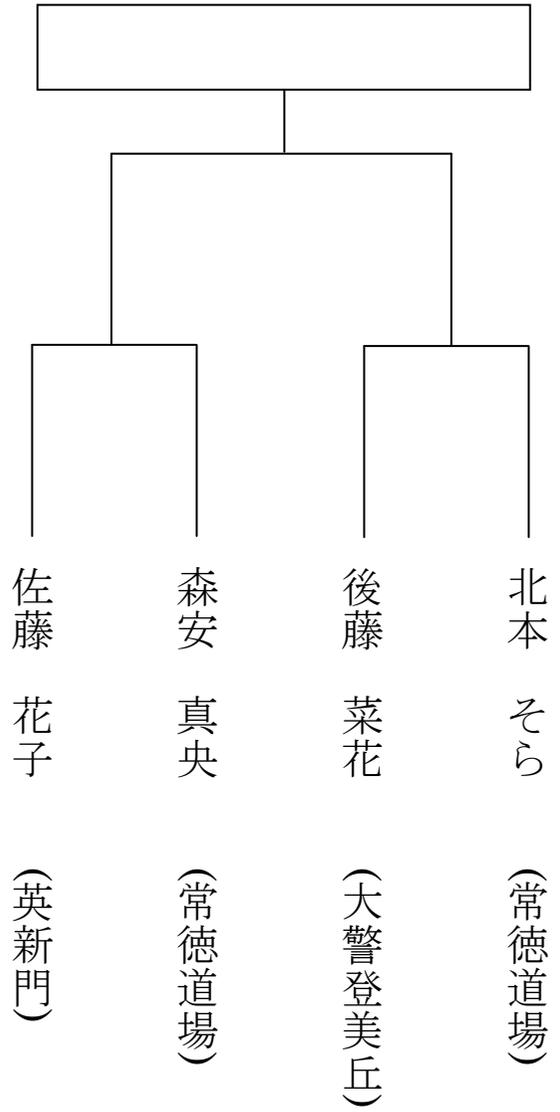
中学男子組手

優勝



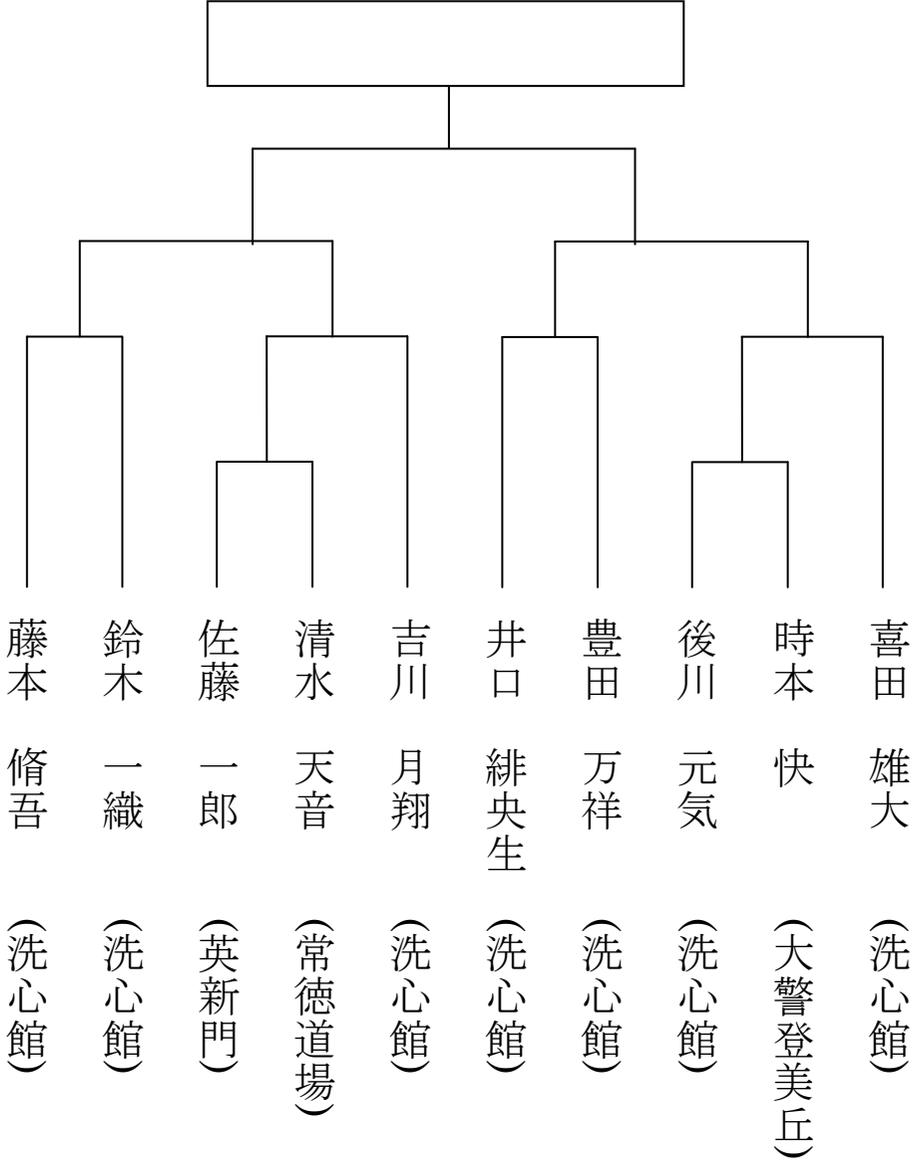
中学女子組手

優勝



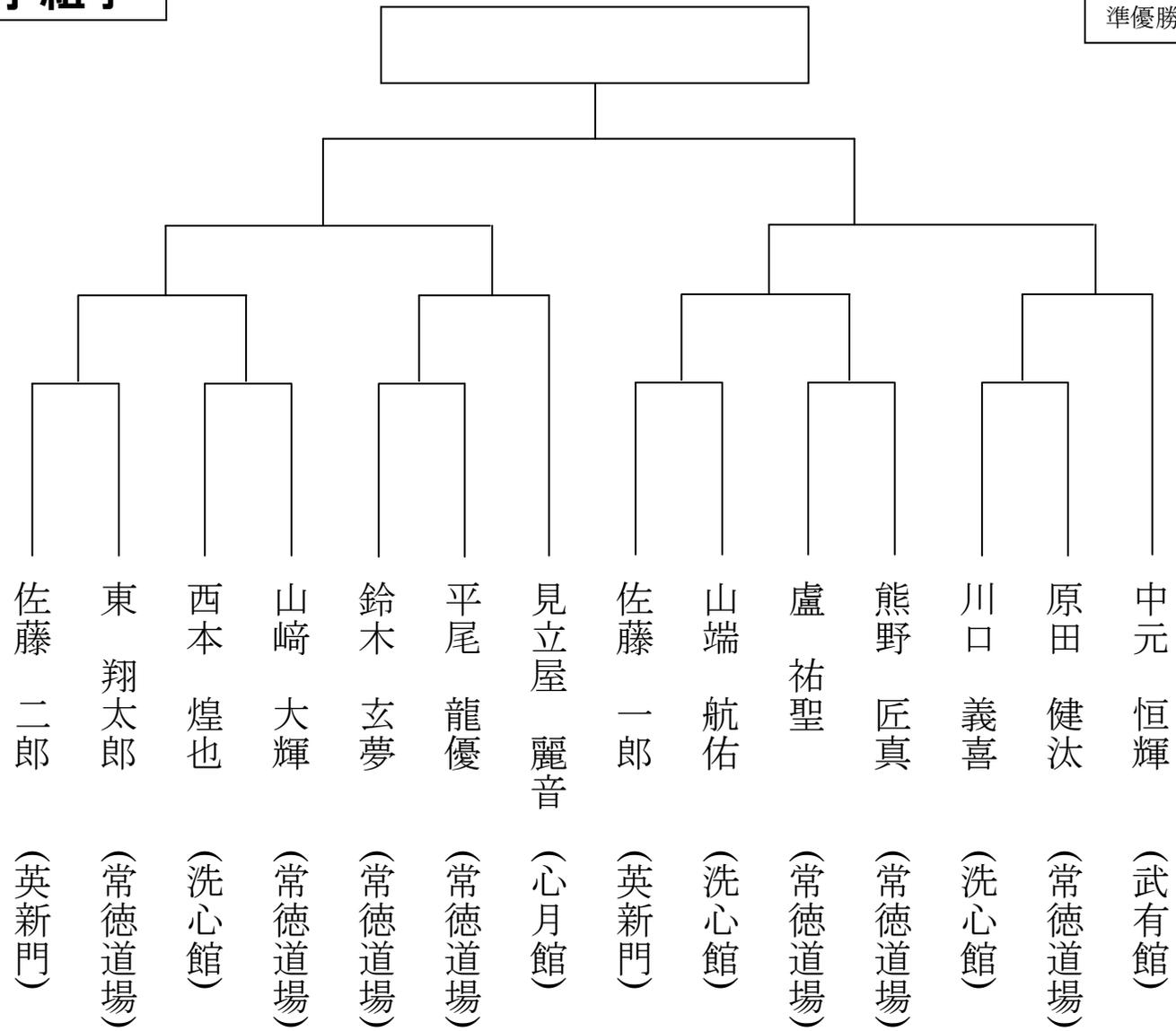
小学 5・6 年男子組手

優 勝	
準優勝	



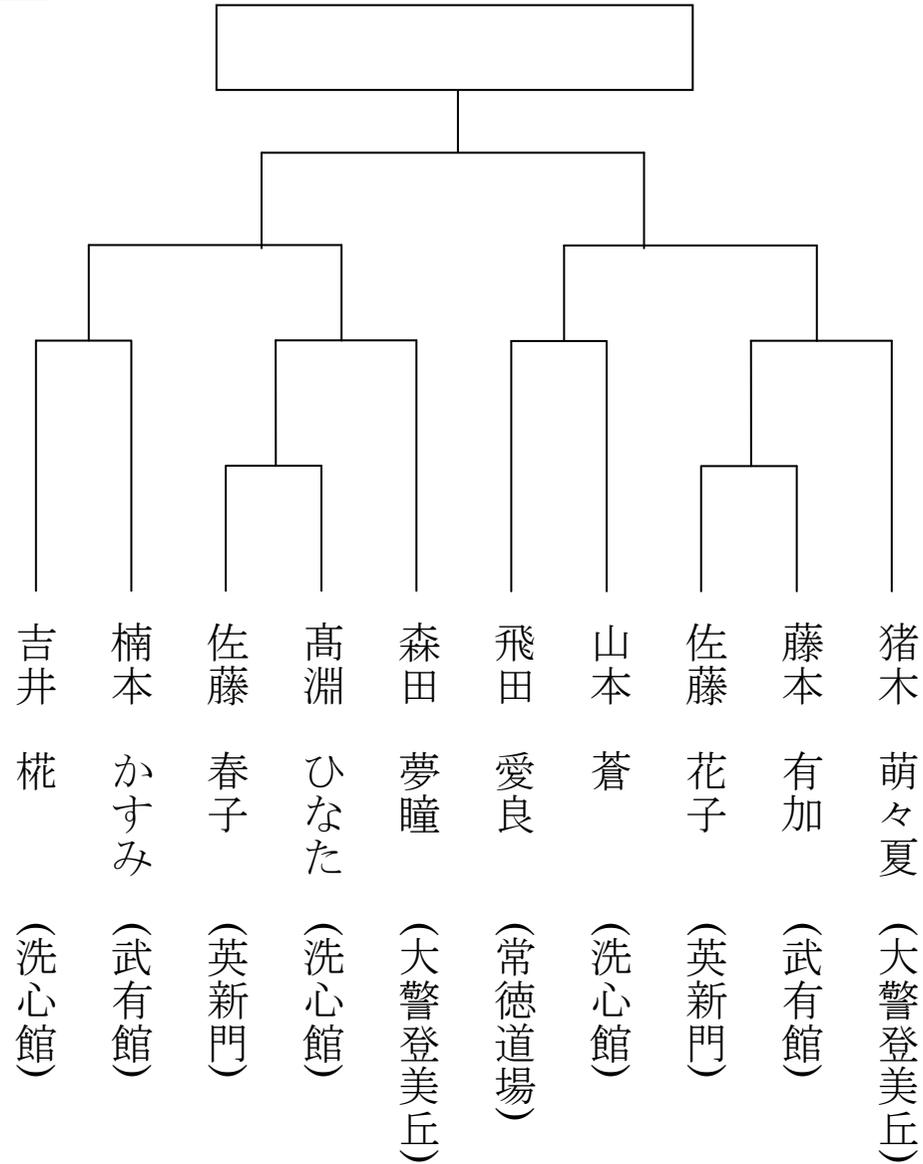
小学4年男子組手

優勝	
準優勝	



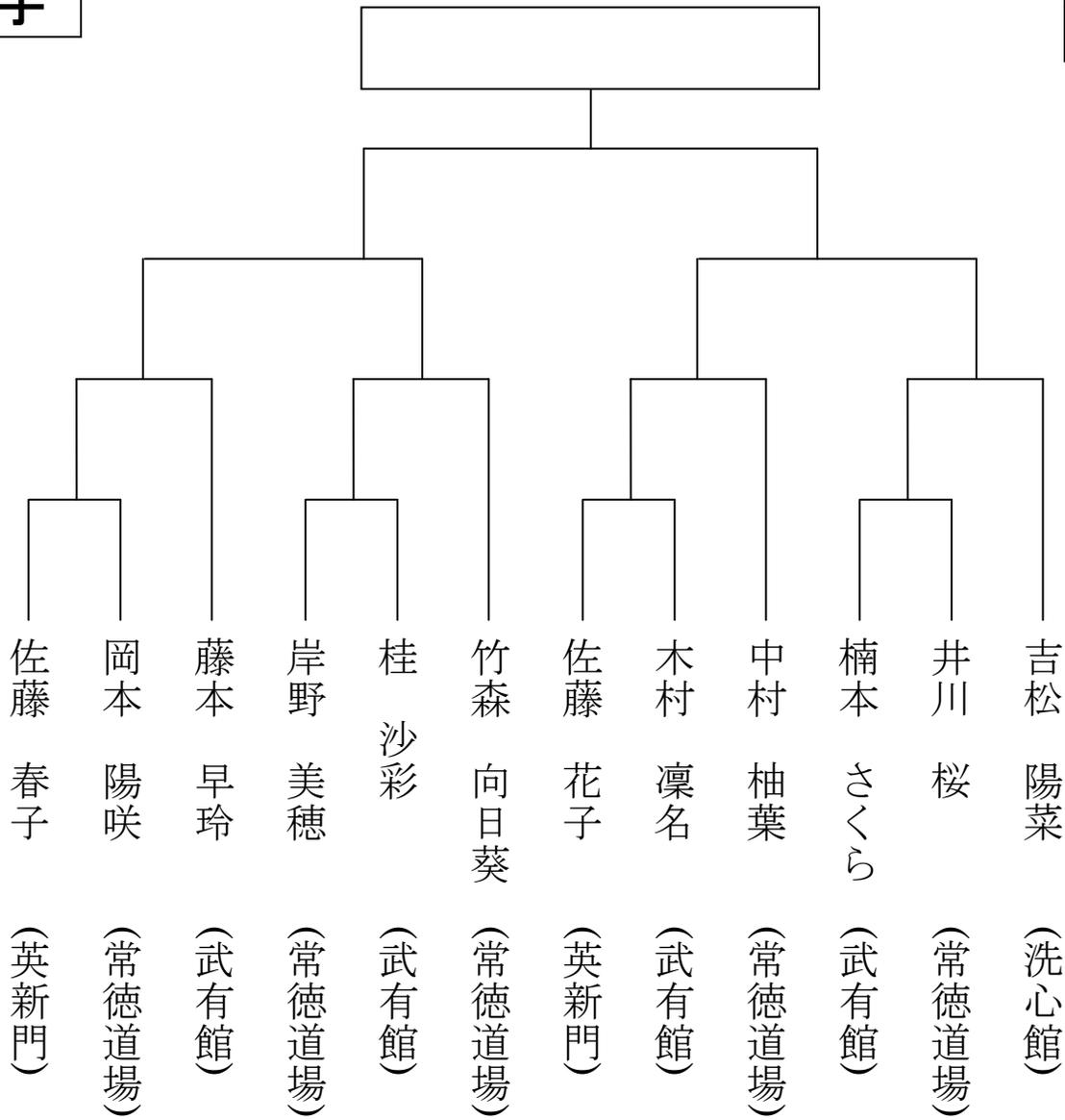
小学 5・6 年女子組手

優 勝	
準優勝	



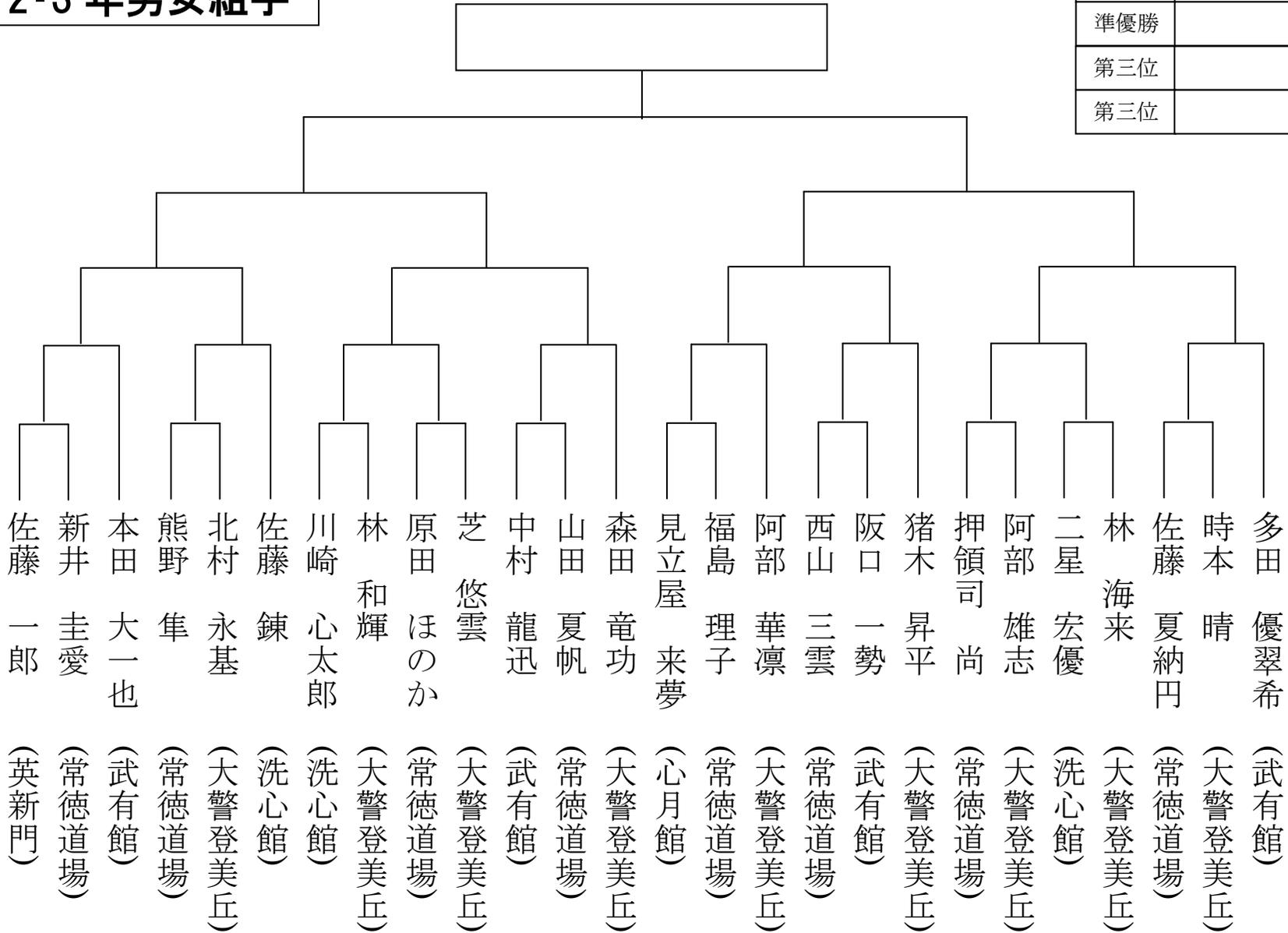
小学4年女子組手

優勝	
準優勝	



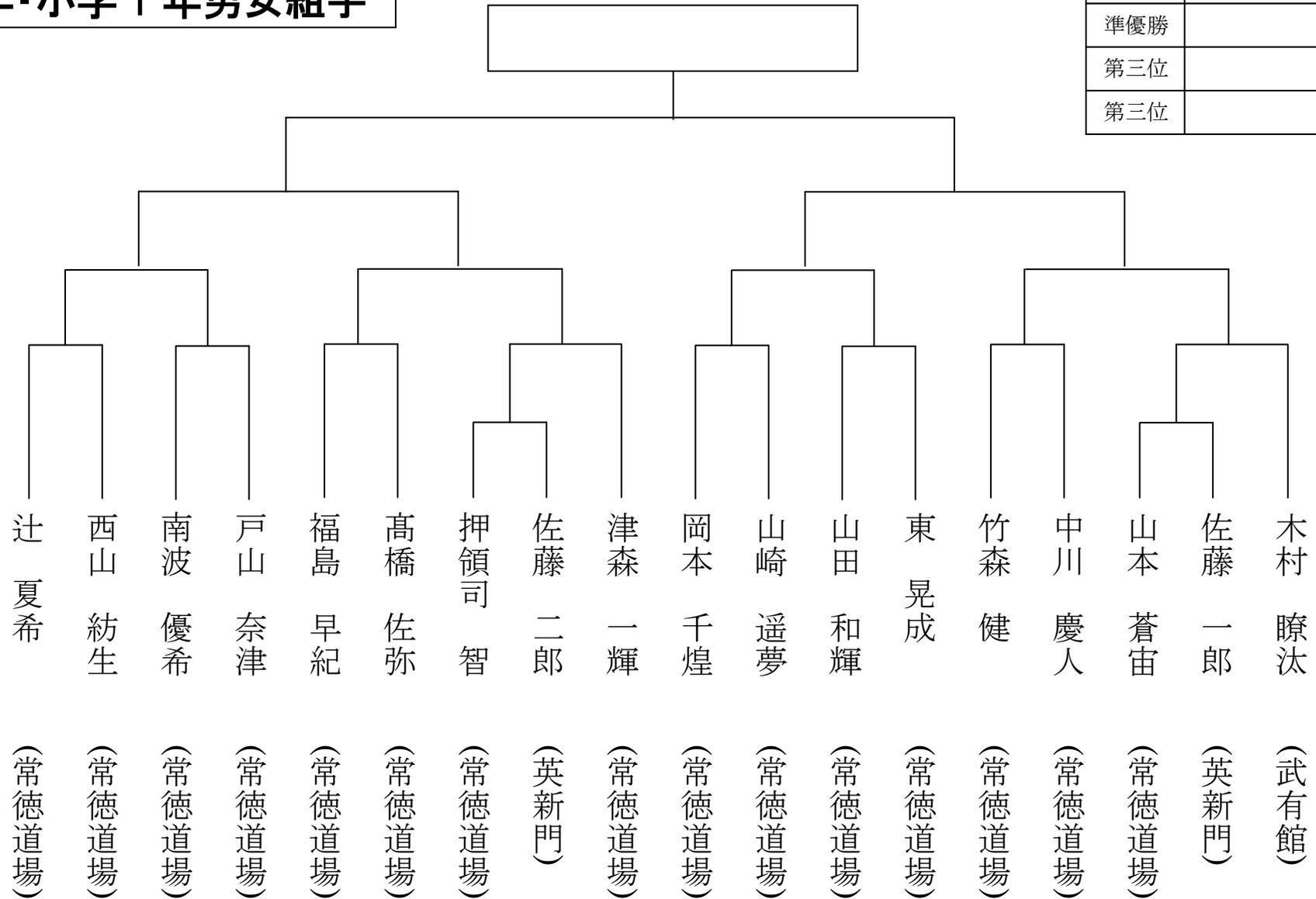
小学 2・3 年男女組手

優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	



幼年・小学1年男女組手

優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	



< 大会戦績表 >

区 回 分	順位	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
	幼・小学1年形	原田 ほのか	飛田 昶希	西山 紡生 木原 心優	
小学2・3年形	楠本 さくら	竹森 向日葵	岸野 美穂 西山 三雲		
小学高学年形	楠本 かすみ	後藤 菜花	井岡 亮介 兼 良太郎		
中学・高校形	松本 梨沙	森安 真央			
一般形	秋山 拓摩				
幼・小学1年組手	熊野 隼	猪木 昇平	木原 心優 原田 ほのか		
小学2・3年組手	西山 三雲	山崎 大輝	飛田 昶良 竹森 向日葵		
小学4・5年男子組手	井岡 亮介	吉川 月翔			
小学6年男子組手	西村 瞭利	作元 碧惟			
小学高学年女子組手	飛田 愛良	楠本 かすみ			
中学男子組手	中尾 亘	玄田 昇			
中学女子組手	西村 あかり	森安 真央			
高校男子組手	高石 直揮				
一般男子組手	林 大将	吉元 樹	杭本 将紀 大崎 正孝		
団体組手 (少年)	常徳道場「青龍」	常徳道場「玄武」			
団体組手 (一般)	阪南大学				

第五十五回大会

区 分	順位	優勝	準優勝	第三位	敢闘賞
第五十四回大会	幼・小学1年形	村田 篤輝	山下 颯真	西山 三雲 鎮守 啓太	
	小学2年形	楠本 さくら	熊野 匠真	井岡 玲奈 東 翔太郎	
	小学3・4年形	飛田 愛良	山下 瑠香	玉川 将吾 小田 翔太郎	
	小学5・6年形	北山 そら	木藤 英里奈	佐藤 総一郎 中野 功庸	
	中学・高校形	北本 英二	高石 直樹		
	一般形	吉元 樹			
	幼稚園組手	飛田 眺希	猪木 昇平		
	小学1組手	西山 三雲	村田 篤輝		
	小学2年組手	鈴木 玄夢	熊野 匠真	井岡 玲奈 東 翔太郎	
	小学3年組手	村田 陽輝	玄田 理華	中阪 眺大 山下 瑠香	
	小学4年男子組手	小田 翔太郎	玉川 将吾		
	小学5年男子組手	太田 宙	作元 碧惟		
	小学6年男子組手	佐藤 総一郎	中尾 亘	桂 武義 岡田 墨	
	小学高学年女子組手	森安 真央	天能 怜佳		
	中学男子組手	北本 英二			
	中学女子組手	田中 愛弓			
	高校男子組手	高石 直揮			
	一般男子組手	林 大将	井岡 悠太		
	団体組手 (少年)	常德道場「玄武」	常德道場「青龍」		
団体組手 (一般)	阪南大学				

審 議 会

職 種	氏 名	所 属	称号・段位	備 考
審 議 会 議 長	下 田 正 行	大 阪 府 警	空 手 道 範 士 ・ 九 段	実 空 ・ 会 長
審 議 会 副 議 長	七 五 三 貴 嘉	兵 庫 県 警	全 上 ・ 八 段	実 空 ・ 副 会 長
審 議 員	下 地 康 夫	リ ン ム 一	全 上 ・ 九 段	実 空 ・ 副 会 長
全 上	寒 川 清 和	兵 庫 県 警	全 上 ・ 八 段	実 空 ・ 副 会 長
全 上	小 林 茂 樹	修 武 会	全 上 ・ 八 段	実 空 ・ 副 会 長
全 上	豊 國 政 夫	大 阪 府 警	全 上 ・ 七 段	実 空 ・ 審 判 長
全 上	鈴 木 弘 之	大 阪 府 警	空 手 道 錬 士 ・ 六 段	実 空 ・ 理 事 長
全 上	川 原 正	兵 庫 県 警	空 手 道 教 士 ・ 七 段	理 事 ・ 審 判 担 当
審 議 会 ・ 委 員	長 谷 川 廣 美	修 道 会	全 上 ・ 八 段	理 事 ・ 審 判 担 当
全 上	常 徳 誠 志	兵 庫 県 警	空 手 道 錬 士 ・ 六 段	理 事 ・ 審 判 担 当
全 上	田 平 寛	大 阪 府 警	全 上 ・ 六 段	実 空 ・ 事 務 局 長
全 上	宮 田 幹 雄	全 上	全 上 ・ 六 段	理 事 ・ 近 畿 担 当
全 上	谷 川 哲 也	愛 媛 新 聞 社	全 上 ・ 五 段	理 事 ・ 中 国 四 国 担 当
全 上	佐 藤 猛	大 阪 府 警	全 上 ・ 六 段	実 空 ・ 理 事
全 上	西 山 義 浩	兵 庫 県 警	六 段	実 空 ・ 理 事

祝・実業団空手道大会

上地流空手道連盟

志良堂修武館

顧問	伊保 哲雄	
顧問	佐竹 道憲	
相談役	高良 信徳	範士十段
相談役	与那覇 政昌	範士十段
館長	志良堂 清真	
副館長	松川 良一	
副館長	比嘉 秀代	

〒901-0153 沖縄県那覇市宇榮原1丁目22の1 TEL. 098-858-6335

祝・実業団空手道大会

大敬流武道研究会

主宰 下田 正行

会員 豊國 政夫 (七段)

会員 佐藤 猛 (六段)

会員 鈴木 弘之 (六段)

会員 田平 寛 (六段)

会員 井手 隆 (六段)

連絡先 大阪府寝屋川市南水苑町32-14 電話 072-823-6085

祝・実業団空手道大会

日本空手道英新門 洗心会

会 長	七 五 三 貴 嘉	指 導 員	佐 藤 彰 剛
師 範 代	浦野 聖子(旧・七五三)	〃	久 保 勝 資 一
		〃	荷 山 晋 史
		〃	黒 田 騎 史
		〃	仁 木 寛 太

練 習 日	毎週(土)	小 学 生 の 部	9:00~10:30
		一 般 の 部 (中 学 生 以 上)	18:00~20:00
練 習 場 所	神 戸 市 西 区 伊 川 谷 町 有 瀬	1 1 3 7 - 1	
		神 戸 市 立 有 瀬 小 学 校 体 育 館	
連 絡 先	〒651-2113 神 戸 市 西 区 伊 川 谷 町 有 瀬	1 0 9 5 - 1	
		電 話 078-974-6610	七 五 三 貴 嘉

祝・実業団空手道大会

見 心 塾

塾 頭 倉 本 芳 行
事務局長 松 本 悠 紀 夫

技術顧問 北 野 隆 雄
大日本武徳会 範 士 心 傳 流 柔 術 師 家

指導部長 服 部 泰 行
副 部 長 谷 本 洋
女子部指導 山 口 眞 貴 子

池 嶋 詳 子

本部指導員 松 本 悠 紀 夫
竹 市 一 己

西 島 加 代 子
小 川 弘 志

祝・実業団空手道大会

下地派上地流空手道宗家
国際上地流空手道連盟会長

下 地 康 夫

〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本1-19-14 TEL. 042-772-888

祝・実業団空手道大会

日本空手道英新門 武有会

「武有館」

兵庫県警察空手道有馬支部

代 表 寒 川 清 和 078-982-7854

祝・実業団空手道大会

日本空手道英新門 修武会

会長・師範

空手道範士 小林 茂樹
06-6863-1675

道 場

東豊中小学校体育館

稽古日

毎週土曜日 午後6時～9時

練習生

小学生～一般男女

祝・実業団空手道大会

日本空手道英新門 武有会

「心月館」

兵庫県警察空手道三田支部

代 表 川 原 正 078-981-1491

祝・実業団空手道大会

日本空手道英新門 修道会

会長・師範

空手道範士 長谷川 廣美
06-6849-3076

道 場

東豊台小学校体育館

稽古日

毎週金曜日 午後6時30分～9時

練習生

小学生～一般男女

祝・実業団空手道大会

日本空手道講武館

館長	谷川 哲也	顧問	中塚 道昭
主席師範	服部 方俊	〃	堀北 光敏
師範	高市 一也	〃	高田 照夫
事務局長	橋本 進也	〃	高村 健夫
指導員	永田 庄二		
相談役	日野 二郎 (愛媛県商店街振興組合連合会理事長)		
〃	井上 秀明 (新日本建設代表取締役社長)		

本部 愛媛県松山市松前町2丁目2-6-1301
電話 089-934-0352

祝・実業団空手道大会

大 警 登 美 丘 道 場

主 席 師 範	下 田 正 行		
相 談 役	北 村 行 央		
運 営 委 員	後 藤 智 行	玄 田 進	
	小 谷 仁 志	北 田 照 美	
指 導	鈴 木 弘 之	佐 藤 猛	
	大 仁 田 幸 一		

大阪府警察空手道部

稽 古 毎週水曜日 16:00~20:00

土曜日 9:00~12:00

堺市東区西野409-1 登美丘南会館

事務局(玄田) 080-3101-4767

祝・実業団空手道大会

日本空手道英新門

守禮會一門

常德道場

Since 1991

六甲守禮會
(兵庫県灘警察署武道場)

御影守禮會
(兵庫県東灘警察署武道場)

住吉守禮會
(阪神御影 CLASSE・東神戸 YMCA)

王子守禮會
(神戸市立王子スポーツセンター)

八幡守禮會
(神戸市立六甲小学校体育館)

長田守禮會
(兵庫県立文化体育館)

拳友会
(兵庫県灘警察署武道場)

すみれ会
(兵庫県灘警察署武道場)

J - Kids
(兵庫県灘警察署武道場)

兎原体育教室
(神戸市スポーツ少年団)

篠原体育教室
(神戸市スポーツ少年団)

昭生病院空手道部
(兵庫県東灘警察署武道場)

道場事務局：神戸市灘区八幡町4丁目8番 29号 六甲甲南ハイム 101号室 OFFICE 拳 KEN
英新門 門主：新木 覚 道場師範：常德 誠志 師範代：鈴木 進之

祝・実業団空手道大会

大阪府警空手道部

顧問	大 治 一 雄	副主席師範	後 藤 研 一
顧問	稻 田 光 宏	主 将	井 倉 孝 雄
部 長	渡 壁 一 次	師 範 (O B)	宮 田 幹 雄
副 部 長	福 岡 大 作	師 範 (O B)	豊 國 政 夫
技 術 顧 問	下 田 正 行	師 範 (O B)	田 平 寛
主 席 師 範	大 仁 田 幸 一	師 範 (O B)	鈴 木 弘 之
副 主 席 師 範	瀬 上 重 人	師 範 (O B)	佐 藤 猛

事務局／大阪府警察本部道場(瀬上)

☎ 06-6943-1234

祝・実業団空手道大会

兵庫県警察空手道部

本部道場／県警本部道場21F（078-341-7441(代)）

会 長	山 本 昌 宏	三 代 会 長	木 島 昌 伸
神戸西支部洗心会	七 五 三 貴 嘉	四 代 会 長	古 河 逞 箭
有馬支部武有会	寒 川 清 和		
三田支部武有会	川 原 正		
加古川支部麻心会	野 村 正 男		
灘支部六甲守禮会	常 徳 誠 志		

祝・実業団空手道大会

愛媛新聞社空手道部

顧問	野本	武男	(愛媛新聞社取締役相談役)
師範	谷川	哲也	
主将	高田	未来	
副将	渡部	竜太郎	
事務局長	宮内	佑己	

事務局／愛媛県松山市大手町1丁目12-1(報道部 渡部)

電話 089-935-2222

祝・実業団空手道大会

日本空手道・英新門

日本空手道・英新門	
開祖初代門主	(故)新木 覺
二代目門主	七五三貴嘉
総代	寒川 清和
上地流・首座	下地 康夫
北派系・首座	北川 定正
英新門・総務	小林 茂樹
海外普及・首座	久野 泰
事務総長	長谷川廣美

◎門是

- 英新門の空手道は、
護身の法道なり。
- 護身のための手段に、
制約無し。

門下 会派			
洗 心 会	会長	七五三貴嘉	
武 有 会	武有館	館長	寒川 清和
	心月館	館長	川原 正
修 武 会	会長	小林 茂樹	
修 道 会	会長	長谷川廣美	
久野派修武会	会長	久野 泰	
	顧問	久野 穆	
麻 心 会	会長	野村 正男	
六 甲 守 禮 會	会長	常德 誠志	

◎ 連絡本部…078-974-6610(七五三)

海外関係…0722-92-3978

本部・久野 穆(範士八段)

祝・実業団空手道大会

〈浪花車体株式会社〉

板金・塗装・保険対応 福祉車両製作・販売・修理 福祉車両助成金アドバイザー
(電動車いす取扱店・車いす昇降装置取付取扱店)

※ お年寄りに好評中の簡単操作電動カート取扱中 ※

限定品でお値段も(10数万円台)と安く残り少なくなっています。

お年寄りが居られる方は遠慮なくご相談くださいませ。

代表取締役 田平 浩一

〒660-0084 兵庫県尼崎市武庫川町2-67

☎ 06-6430-1215 FAX 06-6430-1216

祝・実業団空手道大会

特定非営利活動法人

ヒルフロント フォーラム
さかい hill-front forum

事務局

〒599-8123

堺市東区西野408-3 玉置寮内

TEL・FAX：072-234-8131

祝・実業団空手道大会

カップ・トロフィ・記念品・贈答品



株式
會社

三起カップ

代表者 澤山修三

神戸店 神戸市中央区元町通4-6-27

電話神戸 (078)341-8639番

(078)371-8866番

F A X (078)371-6717番

